

# 2023 吃音指導講座 構音指導講座 開催のご案内

2022<<後期>>構音指導講座・吃音指導講座には、コロナ禍が収まりきらない中で  
の開催にもかかわらず、全国各地からご参加をいただき、ありがとうございました。

新型コロナも、ようやく下火(?)になりつつあるとは言え、まだまだ安心できる状況で  
はないようです。

しかしながら、コロナ前の日常をとり戻しつつある現状を踏まえ、ご本人や親御さんの心  
情を思えば、ここでなお、足踏みしている訳にはいかないとの皆様の気概を想像し、  
2023 吃音指導講座・構音指導講座の開催を計画いたしました。

今講座でも、できるだけ指導動画、また、参考動画を中心に据え、具体的な場面から問題  
の本質や指導の理念を解説していきたいと考えています。

ぜひご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

## 《 新型コロナウイルス への対応 》 について

【 基本的には、各都道府県の対策や要請を遵守して下さい 】

また

《 山形県の状況も把握くださるようお願いいたします 》

## 2023 講座の延期・中止の連絡について

講座の延期が、事前に予想された場合は、**7月31日(月)**までに、

親子ことばの相談室のHPでご連絡いたしますのでご留意下さい。

また、既に申し込まれた先生方には、**所属所**にも、FAXにて連絡いたします。

ホテル・交通機関等の利用にかかる費用のキャンセル料金につきましては  
は、各自ご負担いただきますようお願い申し上げます。

# 2023 吃音指導講座

## 吃音のある方が生きやすくなるための発語指導の実際

### — 発語指導のための指導者のスキルアップ実技研修 その3 —

#### ● 基本スタンス ●

『吃音は、本質的に治るのか?』との哲学的命題は、学問的には重要な課題でしょう。しかし、今、目の前にいる相談者にとっての命題は、“生きやすさ”だと考えてみませんか。

#### ● 発語指導に対する基本スタンス ●

- 流暢性の形成に於いては、音読にしろプレゼンにしろ、そこに現れる吃り方に一喜一憂するのは止めましょう! 『発語指導』の本質は、そこにはないのですから!

実は、「どのような吃り方や随伴症状があるか?」は、それ程大きな問題ではないのです。臨床で大切なのは、「どのように楽な声で発語することがあるか?」を把握することなのです。

- 従って、“共調発語指導法”では、それぞれの個人が『どのように楽に声を出しているか』の把握に最大の注意と関心を向け、吃音検査や会話での発語の様子を注意深く観察します。
- 小学生の場合、学校での音読が、今までよりほんの少しでも楽にできると、それだけでも物凄い自信になり、そのことがさらに楽な発語での音読を誘発するという循環を生み、そのことを契機に、学級での自発的な発言が多くなっていく子もいます。

ですから、吃音のある子に対する主な指導方針の一つに『音読指導』を位置づけ実行することは、豊かな学校生活をもたらす大切な指導と考えています。

#### 》 2023 吃音指導講座の内容 ‹

- ① 共調発語指導法での非流暢性に影響を与える指導技法の紹介
- ② 茂君の「ジャックと豆の木」の音読での楽な発語の状況は?【2022<<後期>>講座から=再度】
- ③ 待合室に入るや否や「休みたい」と親を困らせた年長児・せいじさんへの対応は?
- ④ 「指導えびそーど：記入の観点(吃音)」から『指導の場面』の紹介

幼児・小学生・中学生に行った指導場面【講座視聴①~④】の視聴と解説

- ⑤ 発語指導のための指導者のスキルアップ(実技研修 その3)

指導えびそーど：記入の観点(吃音)

#### プレミアム実技講座①② 「指導えびそーど：記入の観点(吃音)」から

※ 参加資格：吃音指導講座で 声を合わせる実技研修が 3回目になる方：10名

参加資格 = ①2022<<前>>吃音指導講座、②2022<<後>>吃音指導講座、③2023吃音指導講座への参加

内容：ゲームで「声を合わせる」という、より実践的な実技



山形言語臨床教育研究会 代表 梅村 正俊

主催：山形言語臨床教育研究会・山形言語臨床教育相談室

開催期日：2023(R5)年8月19日(土) 10時~17時20分

演者プロフィール

プレミアム実技講座：同日18時20分~20時30分

場所：山形市民活動支援センター(霞城セントラル23階：高度情報会議室A)

講師：梅村 正俊(山形言語臨床教育相談室：言語聴覚士)



【講座参加費】基本参加費：7,000円(当日徴収) 募集定員：20名限定【先着順】

【プレミアム実技講座参加費】3,000円(当日徴収) 募集定員：10名限定<<参加資格条件あり>>

【参加の条件】全日程の参加が可能

【参加申込の方法】必要事項の全てを楷書で記載し、FAXでお申し込み下さい

【参加申込の締切】8月8日(火) … 定員になり次第締め切ります

【問い合わせ先】山形言語臨床教育相談室

※ お問い合わせは、全てFAXでお願い致します

990-2483 山形市上町 5-11-24

FAX専用：023-646-6492

## “共調発語指導”の基本原理

共調発語指導で目標とする発語の状態は、音読であれフリートークやプレゼンなどの発話であれ、“楽な発声”から得られる“楽な発語”です。

例えば、強いブロックで、奇異な随伴動作の伴う吃症状が認められる場合であっても、「さかな」を発語するとき、語頭の「サ」に出現した吃症状が、「カ」にも「ナ」にも出現することはとても稀です。また、語頭に出現しないで、「カ」や「ナ」に出現することも、とても稀です。

特に、小・中学生の場合、語頭や文頭、つまり、「サ」に吃症状が出現したとしても、次の「カ」や「ナ」の発語は、喉の力みの無い楽な発語になっていることの方が多く観察されます。

ですから、共調発語指導では、発語指導上、

**「非流暢性の状態」よりも『楽な発語の状態』の把握**

**つまり、「どのように吃っているか」ではなく、**

**「どのように吃っていないか」を把握することが、**

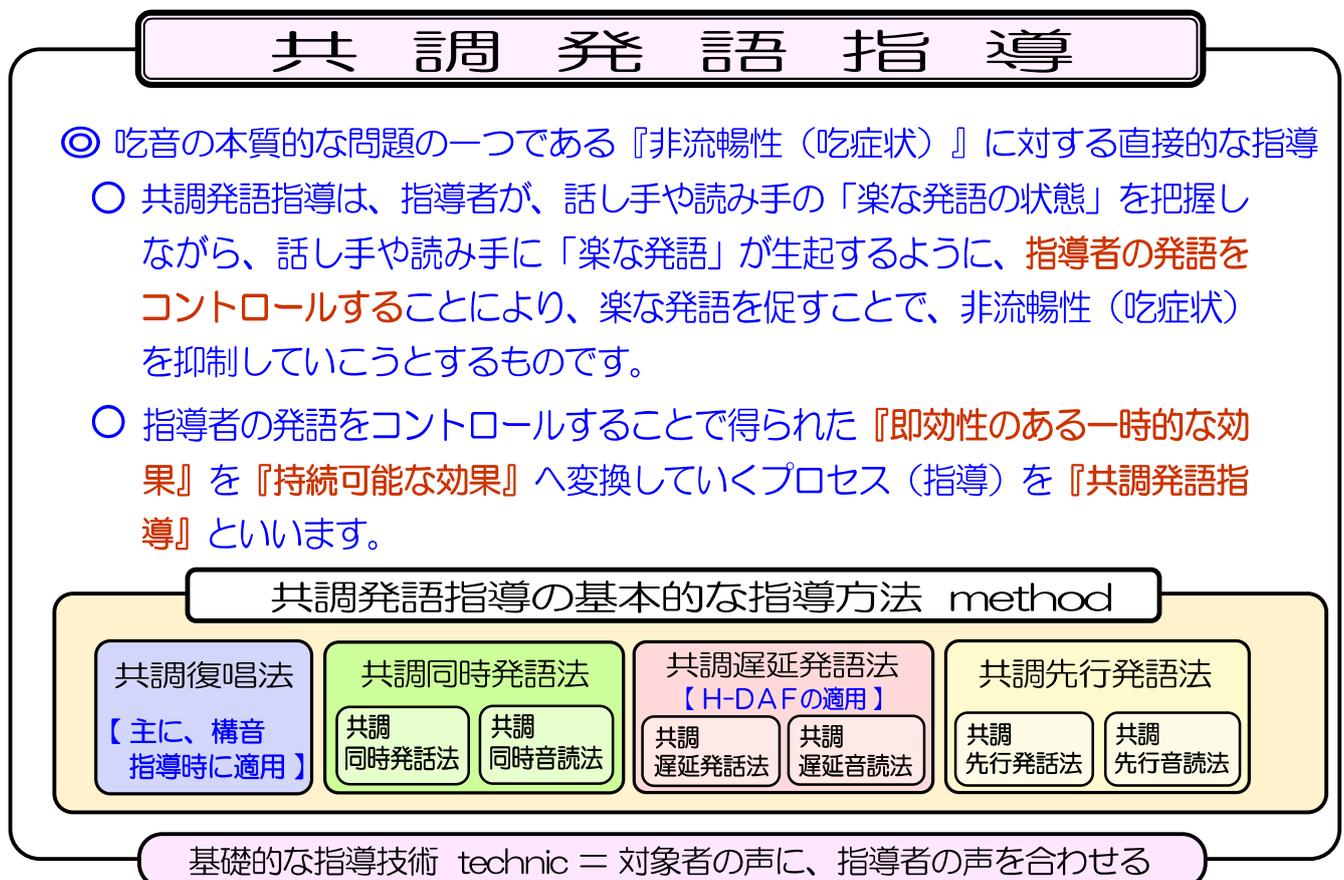
**共調発語指導の基本**

をポイントに発語を観察します。

そして、その『楽な発語の状態』を維持した状態で、対象者【幼児から成人】に応じた素材や課題、環境設定を行い『共調発語指導法』を適用します。

指導の終了は、基本的に「いつでもどこでも吃らない = 0ゼロを目指す」ものではありません。今が“生きやすくなる”ことを当面の指導課題として、指導を始めます。

下記の図は、『共調発語指導の基本原理や基本的な指導方法』をまとめたものです。



次頁の図は、『共調発語指導の基本的な指導方法』について「非流暢性に影響を与える方法での分類」及び「共調発語指導の適用領域による分類」から、まとめたものです。

# 共調発語指導の基本的な指導方法 method

## 非流暢性に影響を与える方法での分類

### 共調復唱法

【主に、構音指導時に適用】

### 共調同時発語法

共調同時発話法

共調同時音読法

### 共調遅延発語法

【H-DAFの適用】

共調遅延発話法

共調遅延音読法

### 共調先行発語法

共調先行発話法

共調先行音読法

## 共調発語指導の適用領域による分類

《R・D・Eの各領域は、『発語指導プログラム』での領域》

### 構音指導

共調復唱法

@ 構音点指導から日常会話への般化まで

### 【共調音読指導】

### 音読指導の領域 [R]

共調同時音読法

共調遅延音読法

共調先行音読法

### 【共調発話指導】

### 自由会話の領域 [D]

共調同時発話法

共調遅延発話法

共調先行発話法

### プレゼン説明・伝達等の領域 [E]

共調同時発話法

共調遅延発話法

共調先行発話法

基礎的な指導技術 technic：対象者の声に、指導者の声を合わせる

実際の指導での『共調発語指導の基本』は、以下の2点です。

- ① 『音読指導の視点になる**楽な発語**での音読』になっている“単語や句”を**即座に聞き分け、把握**することができる【2022<<前期>>講座の再確認】
- ② 把握した『楽な発語』が持続するように、**指導対象者の声**に『指導者自身の声を合わせる』ことができる

ですから、共調発語指導では、『側音化構音に対する指導で、構音時の“顎の偏位や舌の膨らみ”等々に対する指導を行わない方が、楽しく効果的に指導ができる』のと同様に“どのような非流暢性か、どのような随伴動作が生起するのか”に特段の関心を持つ必要はありません。

また、『**楽な発語**』がテーマですから、“**腹式呼吸**”や“**口呼吸・鼻呼吸**”などの呼吸の仕方を練習することは**ありません**。

※ 『共調音読指導』の参考に、下記の指導動画を**YouTube**や**相談室HP**でご覧の上ご参加下さい。

**St27** 「声が出ない」ということ・「声が出る」ということ

— 小学5年生綾乃さんの音読指導から —

**St21** 共調音読指導の紹介：小学3年生由加さんの場合【本編】

**St23** 共調発語指導の紹介：小学5年生茂君の場合【本編】



## ≫ 意のままを行いて、矩を超えず (孔子) ≪<sup>のり</sup>

≪ K領域 = 関わり方・自我の形成・内なる我慢・外への我慢・有能感・有用感・自己肯定感 の育成 ≫

K01：発話・音読への自信

K02：ゲームに負けて泣く・欲しいものが貰えないと大泣き・大暴れ…

K03：シールを探すのに時間がかかる

K04：Xバツに弱い ⇨ 強い子へ

K05：消極的な態度 ⇨ 積極的な子へ

K06：集中しないときの対応

K07：本人は「揚げ足をとったつもり」「指導者をからかうような発言」「素直な疑問を言ったつもり」等への対応

K08：ネガティブな発言や自信のない様子に対する対応 ⇨ 次回張り切ってポジティブに通室させるために！ 「休みたい」

K09：

K10：

## 〔S：吃音〕K領域の指導の場のレパートリー

🏠 流暢性の形成に於いては、音読にしるプレゼンにしる、そこに現れる吃り方に一喜一憂するのは止めましょう！ 発語指導の本質は、そこにはないのですから!!

### S01 「まけるな、まけるな」の作成

A：普通読み B：遅速読み

C：自己判断による次作品への移行 **講座視聴③**

D：不完全暗唱【指導のポイント：発語の仕方での自己評価】

### S02 国語及び他教科の教科書読み

A：学年相当 B：学年以下 C：学年以上

### S03 PC文 = Wfへの対応した文での音読

### S04 PC文 = スタンダードな文での音読

A：PC文 = 文の形式

①基本文 ②平仮名・片仮名文 ③ぎなた文 ④文字変形基本文 ⑤文字変形ぎなた文

B：PC文 = 一文ずつ「。」まで読む

CA：PC文 = 速いめくり@最後まで読めない速さでのめくり

CB：PC文 = 速いめくり@次の文を息継ぎなしで読み続け、吸いたいときに吸いながら読み続ける

### S05 PCでの「文の音読と助詞カードの説明」

### S06 「PCでの文の音読(5~10文)」と「助詞カードの説明」

### S07 自由に引いた2~3枚の絵カードでのお話の創作

A：話がまとまってから、話し始める

B：考えながら、話しながら話を創作していく **講座視聴④**

C：指導者の指示 (A or B) で話を作っていく

### S09 動作カード(助詞指導・他)の説明

### S10 5WHでの説明

### S11 園生活・学校生活・家庭生活の説明

### S12 「Tの指合図での発語の開始の指示」の導入

### S13 絵カード取りゲーム **プレミアム実技講座①**

A：サイコロA = 1~3枚 ②3~5枚 ③4~7枚

B：サイコロB = ① 橙数字の枚数 ② 赤数字 ③ 緑数字

C：発語の順番の決め方 = Cが決める・Tが決める

D「~なOO」等、修飾語を付けた表現での発語

### S14 イラスト単語での双六シート(Wfなし)

### S15 イラスト単語での双六シート(Wfあり) **講座視聴①**

### S16

### S17 絵カード合わせゲーム(神経衰弱) **プレミアム実技講座②**

### S18 絵カード合わせゲーム(神経衰弱)で外れた(S07) 2枚のカードでのお話作りゲーム **講座視聴②**

### S19 「下さい」ゲーム：3~5立て

### S20 「この人だ~れ」 A 条件を言う

B 名前だけを言う

### S21 小集団：紙芝居や音読披露・3~5分間スピーチ・プレゼン 他

### S22 小集団：即興劇・ロールプレー・かるた大会・他

### S23

### S24

### S25

### S26

- ① 演習形式での進行が基本
- ② 質問がある場合は、講話の途中であっても、話をさえぎってでも質問して下さい！

お断り：参加者の更なるご要望により、当日の内容・日程が変更されることがあります。  
できるだけご要望にはお応えしたいと考えています。予め、ご了解ください。

8月19日（土） ※ 登場するお子さんの名前は、全て仮名です

受付

9時30分～10時頃

10時～11時頃30頃（途中10分程度休憩）

■ 共調発語指導について

- まずは、実際の指導を見てみましょう（視聴とその解説）

第3回日本吃音・流暢性障害学会発表動画から

AD+St幼 — 吃音と発音の誤りを主訴に来室した年少男子への発語指導 —

- ① 楽な発語の状態
- ② 『平行同時音読』と『共調同時音読』の違い
- ③ 構音指導での発語指導
- ④ 指導終了の状態

- 『共調発語指導の基本原理や基本的な指導方法』

St24 「非流暢性に与える方法での分類」及び「共調発語指導の適用領域による分類」

テーマ：「声を合わせる練習」から『非流暢性に影響を与える指導技法』へ

St29 — 共調発語指導法での非流暢性に影響を与える指導技法の紹介 —

St31b 『共調発語指導』の理解 — 平行同時音読と共調同時音読 —



11時頃30頃～12時頃

■ 吃音指導講座：課題 = 2022<<後期>>講座の確認

21課題：茂君の「ジャックと豆の木」の音読での楽な発語の状況は？



ご注意：2022講座で経験された方は、再度、答を見ながらでも自主実習を！

昼食・休憩

12時～13時頃

13時頃～14時30分頃

■ 「指導対象者の声」に「指導者の声」を合わせる実技研修【その1】

- まずは、実際の実技研修を見てみましょう（視聴とその解説）

St16 第2段階の研修＝子どもの声に指導者が声を合わせる実技 新01/02

St17 第2段階の研修＝子どもの声に指導者が声を合わせる実技 新02/02

- さあ、実技です。グループ付のアドバイザーが進行します。

- 1グループ4～5名に分かれます
- 1グループ毎に、アドバイザーが付きます



14時30分頃～14時40分頃〔小休憩〕

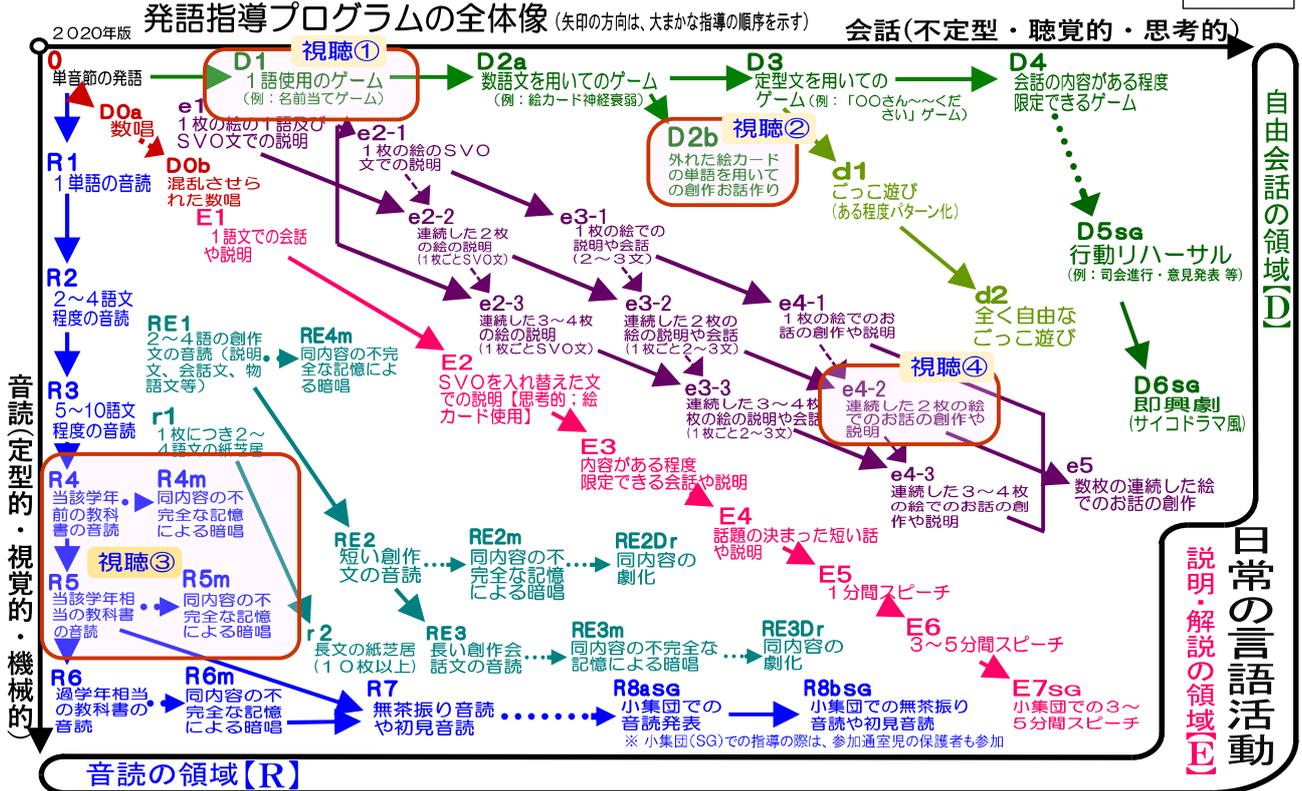
14時40分頃～15時30分頃

講座視聴①

■ 舌に奇異な随伴動作が認められた、年長児さんとこさんに対する共調発語指導

“共調発語指導”が、奇異な随伴動作に与えた影響についての視聴と解説

2020年版発語指導プログラムの全体像(PDF) □: 指導視聴の場面



15時40分頃 ~ 17時頃

- 「指導対象者の声」に「指導者の声」を合わせる実技研修【その2】
- 講座視聴②③④の視聴

A・Bにグループ分け

Aグループ	Bグループ
実技研修【その2】	講座視聴②③④の視聴
講座視聴②③④の視聴	実技研修【その2】

17時頃 ~ 17時20分頃

- 実技研修【その2】及び講座視聴②③④についての質疑応答

--- 終了 ---

夕食・休憩

17時20分頃 ~ 18時20分頃

18時20分頃 ~ 20時30分頃

**プレミアム実技講座** ※ 参加資格: 吃音指導講座で、声を合わせる実技研修が、今回で3回目になる方

- ① 2グループに分かれます
- ② S13及びS17のゲームについて、指導者役・対象者役を交代しながら実習します

S13絵カード取りゲーム S17絵カード合わせゲーム(神経衰弱)

《子どもは勿論、大人も楽しめるゲームです!》

1日目終了

20時30分頃

## 茂君の「ジャックと豆の木」の音読での楽な発語の状況は？

### 【課題記入用紙】

共調発語指導で目標とする発語の状態は、音読であれフリートークやプレゼンなどの発話であれ、楽な発声から得られる楽な発語です。

例えば、強いブロックで、奇異な随伴動作の伴う吃症状が認められる場合であっても、「さかな」を発語するとき、語頭の「サ」に出現した吃症状が、「カ」にも「ナ」にも出現することはとても稀です。また、語頭に出現しないで、「カ」や「ナ」に出現することも、とても稀です。

特に、小・中学生の場合、語頭や文頭、つまり、「サ」に吃症状が出現したとしても、次の「カ」や「ナ」の発語は、喉の力みの無い楽な発語になっていることの方が多く観察されます。

ですから、共調発語指導では、発語指導上、「非流暢性の状態」よりも『楽な発語の状態』の把握をポイントに発語を観察します。

そして、その『楽な発語の状態』を維持した状態で、音読やプレゼンの練習を行います。

実際の指導での『共調発語指導の基本』は、以下の2点です。

- ① 『音読指導の視点になる**楽な発語**での音読』になっている“単語や句”を**即座に聞き分け、把握**することができる
- ② 把握した『楽な発語』が持続するように、**指導対象者の声に『指導者自身の声を合わせる』**ことができる

ですから、共調発語指導では、『側音化構音に対する指導で、構音時の“顎の偏位や舌の膨らみ”等々に対する指導を行わない（関心を持たない）方が、楽しく効果的に指導ができる』のと同様に“どのような非流暢性か、どのような随伴動作が生起するのか”に関心を持つ必要はないのです。

1日だけの講座で、習熟することは困難です。ですから今回は、《前期》講座に参加された方も再度体験をしていただければと考えています。

『共調音読指導』の参考に、下記の指導を[YouTube](#)や[相談室HP](#)でご覧下さい。

- ◎ 吃症状に対する共調音読指導の『即効的な効果』：小学3年生由加さんの場合
- ☆ 共調音読指導の紹介：小学3年生由加さんの場合【本編】
- ◎ 吃症状に対する共調音読指導の『即効的な効果』：大学4年生小梢さんの場合
- ☆ 共調音読指導の紹介：大学4年生小梢さんの場合【本編】

下記の指導事例の児童は、『本講座課題』のモデルになった小学5年生の茂君です。

**St23** 共調発語指導の紹介：小学5年生茂君の場合【本編】

**St24** 吃症状に対する共調音読指導の『即効的な効果』：小学5年生茂君の場合



## 【課題記入用紙】

### < 課題 >

共調発語指導では、指導上、「非流暢性の状態」よりも『楽な発語の状態』を把握することをポイントに発語（音読）の状態を観察します。以下の音読の結果は、茂君の吃音音読検査「ジャックと豆の木」の連続5回音読での5回目の音読です。

\_\_\_\_\_ は、比較的楽な発語で音読をしている箇所を示しています。その中でも、茂君の音読指導上『特に、音読指導の視点になる 楽な発語での音読』の状態と考えられる単語や句を **16箇所** 選んで、好きな **印** をつけて下さい。



- A むかし 01 ある 02 ところ に ジャック と いう 男 の こ が い 03 ました。
- B ジャック 04 の 05 うち は お 06 とうさん が 07 なく 08 びんぼう 09 でした 10 ので
- C ジャック は 11 がっこう へ 12 行く 13 こと 14 も 15 でき 16 ませ 17 ん 18 でした。
- D とうとう 19 20 うち 21 に 22 は 23 パン 24 も 25 なく 26 なり 27 牛 28 が 29 いっ 30 びき 31 いる
- E 32 だけ 33 に 34 な 35 って 36 しま 37 った 38 の 39 で 40 ある 41 とき 42 お 43 か 44 あ 45 さん 46 が
- F 47 ジャック 48 に 49 い 50 い 51 ました。 52 「 53 ま 54 ち 55 へ 56 行 57 っ 58 て 59 こ 60 の 61 牛 62 を
- G 63 64 売 65 っ 66 て 67 お 68 い 69 で 70 そ 71 して 72 そ 73 の 74 お 75 か 76 ね 77 で 78 パ 79 ン 80 や 81 お 82 ま 83 え 84 の
- H 85 く 86 つ 87 や 88 ズ 89 ボ 90 ン 91 を 92 93 買 94 い 95 ま 96 し 97 ょ 98 う。 99 」 100 ジャ 101 ッ 102 ク 103 が 104 牛 105 を 106 107 つ 108 れ 109 て
- I 110 げ 111 ん 112 き 113 よ 114 く 115 116 ま 117 ち 118 を 119 あ 120 る 121 い 122 て 123 い 124 る 125 と 126 127 ず 128 っ 129 と 130 131 む 132 こ 133 う 134 の 135 ほ 136 う
- J 137 か 138 ら 139 ひ 140 と 141 り 142 の 143 お 144 じ 145 さん 146 が 147 フ 148 ラ 149 フ 150 ラ 151 と 152 153 や 154 っ 155 て 156 157 き 158 ま 159 した。
- K 160 「 161 どう 162 だ 163 ね 164 ぼ 165 う 166 や 167 そ 168 の 169 牛 170 と 171 こ 172 の 173 174 豆 175 を 176 と 177 り 178 か 179 え 180 ない 181 か 182 ね。 183 」 184 と
- L 185 お 186 じ 187 さん 188 が 189 190 い 191 い 192 ました。 193 み 194 る 195 と 196 そ 197 れ 198 は 199 た 200 い 201 へ 202 ん 203 き 204 れ 205 い 206 な 207 豆
- M 208 209 でした 210 の 211 で 212 ジャ 213 ッ 214 ク 215 は 216 217 む 218 ち 219 ゅ 220 う 221 で 222 と 223 り 224 か 225 え 226 て 227 228 し 229 ま 230 い 231 ました。

